

神奈川県知事選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



神奈川県知事候補 無所属
黒山石 祐治
くろいわゆうじ

いのち輝くマグネット神奈川実現のために！ 神奈川の経済のエンジンを回す！～成長戦略は神奈川から～

3つの特区を活かし、超高齢化社会を乗り越えるため

最先端医療関連産業 **健康・未病産業** **ロボット産業**

などを集積し、中小企業にも裾野が広がる成長産業を育成します。

また **地産地消の新しいエネルギー体系** **国際観光戦略** などの
大きなビジョンを提示しながら、対話型の行政を進めていきます。

1 2030年まで再生可能エネルギーなど分散型発電量を45%に！

2 健康・未病産業およびロボット産業などで国内外企業100社を誘致！

3 外国人観光客を年間200万人に！

詳しくは「政策集」をご覧ください。

◇プロフィール
昭和29年生まれ、60歳。早稲田大学政治経済学部卒業。フジテレビジョンに入社後、報道記者などを経て、FNNスーパータイム（新報道2001）のキャスターに。救急救命士誕生に結びつくキャンペーン報道を展開し、放送文化基金賞、民間放送連盟賞を受賞。平成23年4月神奈川県知事に就任。現在に至る。

安全・安心に くらしを創る社会

◇地震発災時想定の一いつい防災行動訓練（シェイクアウト）を200万人規模までに発展◇犯罪多発地域などへの防犯カメラの設置促進

未病を治し健康で長寿を全うする社会

◇県立がんセンターを、日本一のがん拠点病院に◇災害時でも安心のマイカルテ（自分で医療、健康情報を管理活用できる電子システム）を2020年までに参加者100万人に◇就業看護師数の増加日本一の継続◇国際的医療人材の養成機関の新設◇国家戦略特区などを活用した外国人介護人材の活用◇認知症予防運動の全県的展開で2018年に参加者10万人に

最先端技術を集め 雇用を生み出す社会

◇国家戦略特区など3つの特区を利用し、最先端医療関連産業、健康・未病産業、ロボット産業などを集積◇経済のエンジンを回し、雇用を創出

世界の注目を集め多文化と 交流・共生する社会

◇横浜・箱根・鎌倉に続く第4の観光の核（三崎・城ヶ島、大磯・大山）の具現化◇湘南の海の魅力のブランド化◇文化芸術振興国際プロモーションの積極的展開◇国際観光拠点整備◇国内最大級のベトナム・フェスティバルの開催

地域・女性の潜在力を 引き出す社会

◇「商店街観光ツアー」の強化による商店街の活性化◇エネルギー自立型住居などエネルギーの地産地消の推進◇未病戦略エリアとして県西地域の活性化◇地域資源の活用による三浦半島地域の活性化◇2018年に全県待機児童ゼロ◇国家戦略特区を活用した地域限定保育士試験の実施

その他

◇現代から過去にさかのぼって学ぶ「逆さま歴史教育」の推進◇特別支援学校での実質一人一台のタブレット活用授業の推進◇犬・猫殺処分ゼロの継続

憲法が輝く、あたたかい県政へ 転換します



無所属・日本共産党推せん
岡本 はじめ
はじめ

ご一緒に県政を変えましょう

この国の医療費無料化は、東京都で中学生までですが、神奈川県は就学前。中学校給食の実施率は25%と全国ワースト1位などと、県民に冷たい県政となっています。私は、こうした県政を終わらせ、すべての県民が「健康で文化的な最低限の生活」が保障されるために、暮らし・福祉・教育最優先の県政に変えます。また、大企業を応援する県政から、正社員化を促進し、中小企業支援に力を入れる県政に変えます。集团的自衛権の発動や憲法改悪をすすめ、日本を海外で戦争する国にしようとする安倍政権と、こうした国のやり方を是認する現知事は許しません。憲法改悪をストップさせ、格差社会を正し、県民一人ひとりが大切にされ、憲法が輝く、あたたかい県政を、ご一緒につくります。

全国第2位の財政力を活用し

県民の暮らしを守ります

福祉・教育 医療

●医療費無料化は中学3年生まで拡充
●保育所整備3ヶ年計画で待機児ゼロ
●小・中学校で30人学級の実現
●県内全自治体で中学校給食を自校方式で実施
●県立高校の定員枠を増やし、希望者はだれでも全日制高校入学可能に
●特別養護老人ホームの増設、介護保険料の引き下げ

雇用 地域経済

●公契約条例を制定し、最低賃金を時給千円以上へ
●人間らしい仕事（ティーズネットワーク）条例制定
●正社員化の促進、リストラ規制、総労働時間短縮で雇用拡大
●ブラック企業の規制とブラックバイト対策の強化
●均等待遇の推進など働く女性への差別撤回
●中小企業と商店街振興を経済産業政策の中心に
●県住宅リフォーム助成と商店リニューアル助成制度を創設
●原発ゼロ、再生可能エネルギーの飛躍的普及

核も基地もない平和な神奈川を

●横須賀の米原子力空母等の母港返上
●厚木基地での米軍機訓練の中止、爆音解消
●米軍基地の返還、米兵犯罪の根絶

岡本はじめは、 憲法を守り、 暮らしに生かします

現知事は、「時代の変化や国際社会の要請に即した形に内容を見直すべき」述べ、安倍内閣と同じ憲法改悪の立場を表明。岡本はじめは、県民のみならずと共同し、憲法を守り抜くとともに、暮らしにいかしてまいります。

安倍政権の 暴走ストップを

- 消費税10%増税中止を
- 雇用のルール破壊許さない
- 集团的自衛権行使の閣議決定撤回を
- 憲法改悪ノ、9条を守ります
- 原発ゼロ、再稼働中止を

平和で明るい神奈川

財源は 全国第2位の財政力と財政基金約700億円の活用。法人2税の超過課税の使途の見直しで180億円。一般会計1兆9千億円の数の見直し。

◇プロフィール
1945年、中国・鞍山市生まれ。東京大学工学部卒業／日本冶金工業（株）に勤務／神奈川県労働組合総連合結成に参加。副議長など歴任／現在、NPO法人・かながわ総合政策研究センター理事・主任研究員。平和で明るい神奈川県政をつくる会代表委員／横浜市青葉区在住。